

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2023年3月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和3でん粉年度(実績)】

需要量：240万2000トン(前年度比0.8%増)

供給量：242万3000トン(同0.04%増)

【令和4でん粉年度(見通し)】

需要量：249万4000トン(同3.8%増)

供給量：250万2000トン(同3.3%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和2でん粉年度 (実績)	令和3でん粉年度 (実績)		令和4でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計
需要	糖化製品	1,625	736	876	1,612	785	890	1,675
	化工でん粉	265	134	136	269	133	142	275
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	493	244	276	521	263	281	544
	合計	2,382			2,402			2,494
供給	前年度繰り越し	32			40			21
	国産いもでん粉(生産量)	186	171	—	171	168	—	168
	かんしょでん粉	21	21	—	21	15	—	15
	ばれいしょでん粉	165	150	—	150	153	—	153
	調整金 徴収 対象	2,048	944	1,107	2,052	1,013	1,138	2,151
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	131	60	74	134	63	71	134
	輸入でん粉(その他用)	9	6	5	11	6	7	13
	小麦でん粉	15	8	8	16	8	8	15
	合計	2,422			2,423			2,502
	次年度繰り越し	40			21			8

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和4年10月～令和5年3月 (見込み)			令和5年4月～9月 (見通し)			令和4でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	5	13	18	3	10	12	7	23	30
		化工でん粉	1	17	18	0	12	13	1	29	31
		その他	5	23	27	3	24	27	7	47	54
		小計	10	53	63	6	46	52	16	99	115
	その他の用途		0	28	28	0	37	37	0	65	65
	計		10	81	92	6	83	89	16	164	180
供給	前期からの繰り越し		4	17	21	8	89	97	4	17	21
	生産量		15	153	168	0	0	0	15	153	168
	計		19	170	188	8	89	97	19	170	188
次期への繰り越し			8	89	97	3	6	8	3	6	8

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

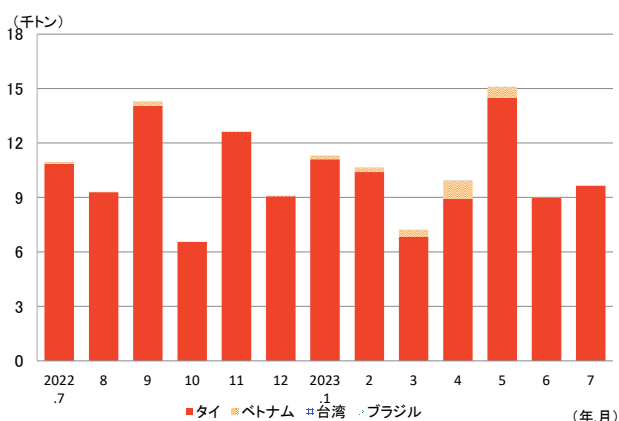
【タピオカでん粉の輸入動向】

7月の輸入量は前年同月からかなり大きく減少

財務省「貿易統計」によると、2023年7月のタピオカでん粉の輸入量は、9667トン（前年同月比11.8%減、前月比7.2%増）と、前年同月からかなり大きく減少した（図1）。

輸入先はタイ、台湾、ベトナムおよびブラジルで、

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

国・地域別の輸入量は次の通りであった。

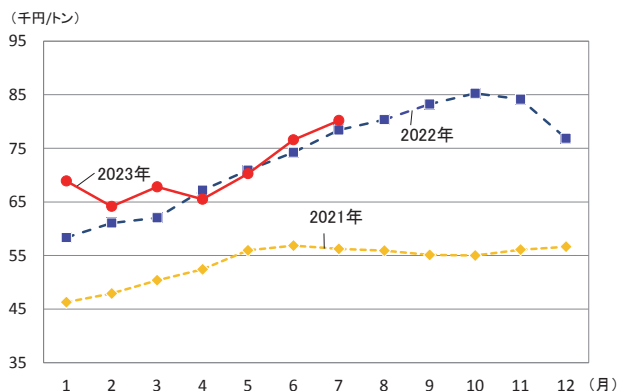
タイ	9644トン
(前年同月比11.1%減、前月比7.0%増)	
台湾	19トン
(同30.5倍、同48.1倍)	
ベトナム	3トン
(同97.5%減、同2.7倍)	
ブラジル	1トン
(前年同月輸入実績なし、同72.1%減)	

2023年7月の1トン当たりの輸入価格は、8万186円（前年同月比2.3%高、前月比4.7%高）と、前年同月をわずかに上回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	7万9418円
(前年同月比1.4%高、前月比4.0%高)	
台湾	42万7382円
(同44.4%安、同22.6%安)	
ベトナム	16万9367円
(同98.4%高、同42.9%安)	
ブラジル	64万円
(前年同月輸入実績なし、同19.3%高)	

図2 タピオカでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

7月の輸入量は前年同月並み

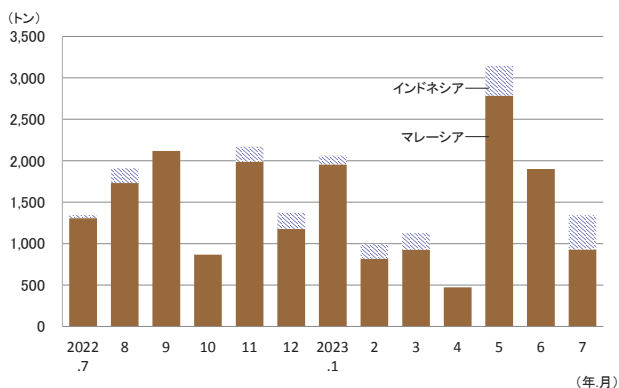
財務省「貿易統計」によると、2023年7月のサゴでん粉の輸入量は、1342トン（前年同月比0.1%減、前月比29.4%減）と、前年同月並みとなった（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	928トン
	（前年同月比29.1%減、前月比51.2%減）
インドネシア	414トン
	（同11.5倍、前月輸入実績なし）

2023年7月の1トン当たりの輸入価格は、11万

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

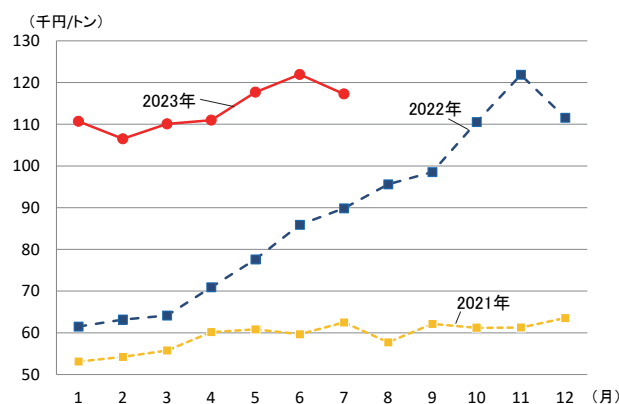
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

7251円（前年同月比30.5%高、前月比3.8%安）と、前年同月を大幅に上回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	12万1303円
	（前年同月比34.8%高、前月比0.5%安）
インドネシア	10万8169円
	（同26.6%高、前月輸入実績なし）

図4 サゴでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

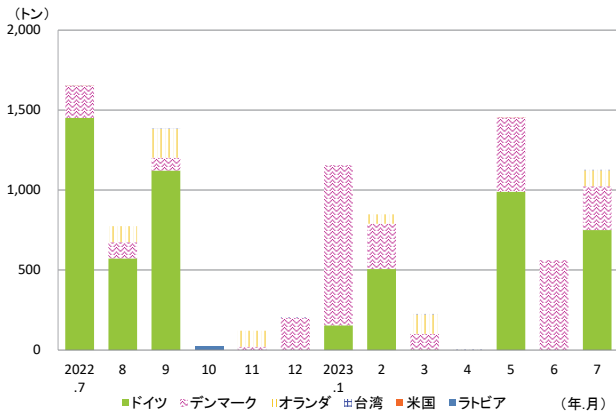
7月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年7月のばれいしょでん粉の輸入量は1126トン（前年同月比32.0%減、前月比2.0倍）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先はドイツ、デンマーク、オランダおよび台湾で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	749トン
	（前年同月比48.4%減、前月輸入実績なし）
デンマーク	274トン
	（同36.3%増、前月比51.3%減）
オランダ	100トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）
台湾	3トン
	（前年同月比20.0%増、前月輸入実績なし）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

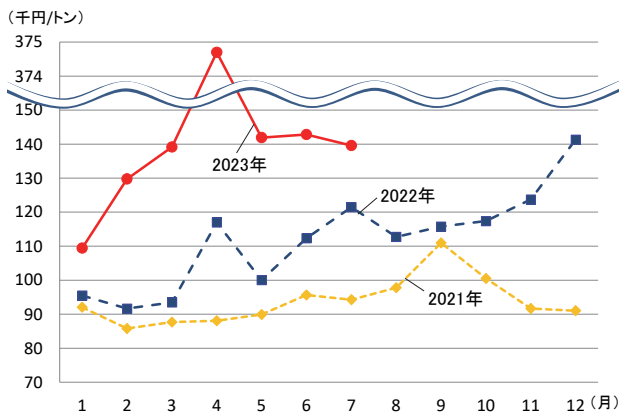
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2023年7月の1トン当たりの輸入価格は、13万9599円（前年同月比14.9%高、前月比2.3%安）と、前年同月をかなり大きく上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	13万5189円
	（前年同月比16.6%高、前月輸入実績なし）
デンマーク	15万460円
	（同41.9%高、前月比5.3%高）
オランダ	13万5210円
	（前年同月および前月輸入実績なし）
台湾	40万6250円
	（前年同月比11.3%高、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

7月の輸入量は前年同月からわずかに減少

財務省「貿易統計」によると、2023年7月のでん粉誘導体の輸入量は、3万5253トン（前年同月比2.0%減、前月比2.7%増）と、前年同月からわずかに減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（7月）

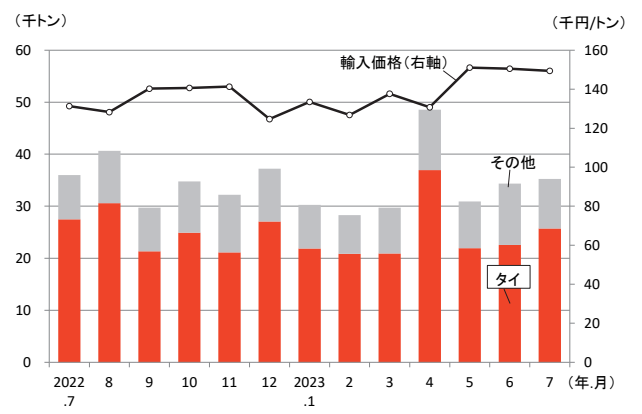
輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	35,253	100.0%
うち タイ	25,721	73.0%
ベトナム	1,766	5.0%
フランス	1,633	4.6%
デンマーク	1,400	4.0%
米国	907	2.6%
スウェーデン	795	2.3%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2023年7月の1トン当たりの輸入価格は、14万9397円（前年同月比13.8%高、前月比0.7%安）と、前年同月をかなり大きく上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

7月の輸入量は前年同月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2023年7月のデキストリンの輸入量は、1438トン（前年同月比0.6%増、前月比27.7%増）と、前年同月からわずかに増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は10カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

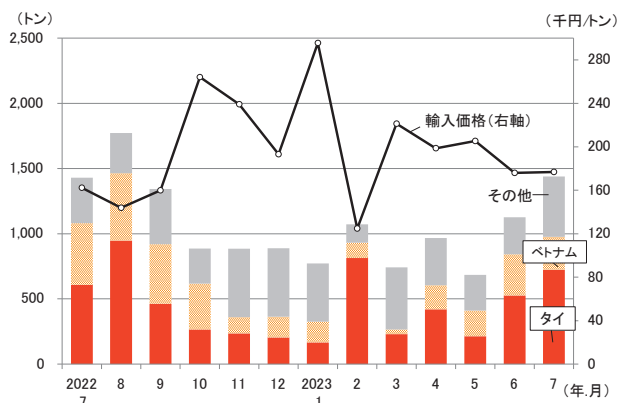
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（7月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,438	100.0%
うち タイ	723	50.3%
ベトナム	254	17.6%
中国	120	8.3%
ベルギー	115	8.0%
米国	79	5.5%
フランス	45	3.1%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2023年7月の1トン当たりの輸入価格は、17万6834円（前年同月比9.0%高、前月比0.5%高）と、前年同月をかなりの程度上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

7月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2023年7月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、29万5731トン（前年同月比3.0%増、前月比18.2%増）となり、前年同月からやや増加した（図9）。

輸入先は、米国および南アフリカで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

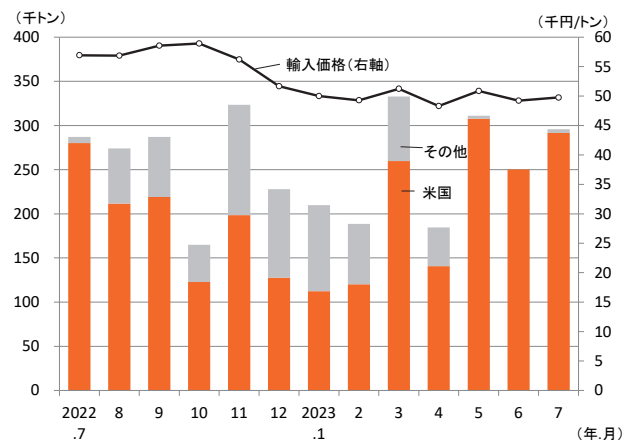
米国 29万1731トン
（前年同月比4.2%増、前月比16.6%増）
南アフリカ 4000トン
（同43.3%減、前月輸入実績なし）

2023年7月の1トン当たりの輸入価格は、4万9759円（前年同月比12.6%安、前月比1.1%高）と、前年同月をかなり大きく下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 4万9800円
（前年同月比12.5%安、前月比1.2%高）
南アフリカ 4万6760円
（同17.9%安、前月輸入実績なし）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091